

各界の著名人が絶賛!

「病」と「人間」の本質を問う
ノンフィクション。

未来のある終わり方、
オススメ!

ハウス加賀谷

(芸人)

ノンフィクションでしか
描くことのできないラスト。
人間の強さと弱さを考える一冊。

(読売新聞、2022年10月14日)

小川哲

(小説家)

一家と研究者の歩みが交差し、
たどり着いた新たな知見に
感銘を覚える。

(月刊みすず、2023年1・2月合併号)

最相葉月

(ノンフィクションライター)

一族の中で繰り返される妄想、
奇行、暴力に圧倒された。
まるでリアル暗黒『百年の孤独』だ。

高野秀行

(ノンフィクション作家)

統合失調症の一族

遺伝か、
環境か

ロバート・コルカー / 柴田裕之 訳 四六判並製 定価:3,740円(税込) 早川書房

